

平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 福山コンサルタント

コード番号 9608 URL <http://www.fukuyamaconsul.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 広報担当専務取締役 (氏名) 柴田 貴徳

TEL 092-471-0211

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	267	△31.2	△343	—	△341	—	△243	—
23年6月期第1四半期	388	—	△298	—	△297	—	△207	—

(注) 包括利益 24年6月期第1四半期 △249百万円 (—%) 23年6月期第1四半期 △203百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	△57.50	—
23年6月期第1四半期	△48.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年6月期第1四半期	4,227	2,764	65.4	651.87
23年6月期	4,163	3,048	73.0	717.07

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 2,764百万円 23年6月期 3,040百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	8.00	8.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	820	0.6	△500	—	△500	—	△350	—	△82.53
通期	5,700	4.4	200	14.1	200	12.2	80	50.4	18.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期1Q	4,259,200 株	23年6月期	4,259,200 株
② 期末自己株式数	24年6月期1Q	18,445 株	23年6月期	18,445 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期1Q	4,240,755 株	23年6月期1Q	4,241,383 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付書類P2.「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財務状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) 重要な後発事象 .....	8
4. 補足情報 .....	9
生産、受注および販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、震災の復旧・復興が徐々に本格化してきましたが、長期化する円高や株価の下落に加え、欧州諸国の財政問題が深刻度を増すなど、依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する建設コンサルタント業界においては、公共事業に対する必要性は認められつつあるものの、地方自治体を中心に予算執行の遅れが見られ、厳しい受注競争は常態化しています。

このような状況の中で、当社グループは技術競争力の強化を基本施策として、点検から診断・対策までワンストップでソリューションを提案するバリューチェーン型の組織・事業展開によって、技術並びにマーケット開拓を進め、受注の拡大と品質の確保を最重要課題として業績の向上に努めています。また、震災に対する復旧・復興支援業務については、全グループを挙げて東北事業部（仙台）に人材を投入するなど積極的に対応しています。

なお、当社グループは、官公庁の会計年度末に完了・納入する業務が大半を占める関係上、売上高は第4四半期に集中します。そのため、例年第3四半期までは経常損失、第4四半期で経常利益となることが常態となっています。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は34億80百万円（前年同期比1.7%減）となりましたが、売上高は当第1四半期に完成予定としていた業務が工期延長となったことが響き2億67百万円（同31.2%減）となりました。一方、損益面では、経常損失は3億41百万円（前年同期は2億97百万円の損失）、四半期純損失は2億43百万円（前年同期は2億7百万円の損失）となりました。

### (2) 連結財務状態に関する定性的情報

#### (財政状態の分析)

#### (資 産)

総資産は前連結会計年度末に比べて64百万円増加し、42億27百万円となりました。主な要因は、未成業務支出金の増加5億67百万円、受取手形・完成工事未収金の減少4億83百万円です。

#### (負 債)

負債は前連結会計年度末に比べて3億48百万円増加し、14億63百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加5億70百万円です。

#### (純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べて2億84百万円減少し、27億64百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少2億77百万円です。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月10日公表しました業績予想から修正は行っていません。

2. サマリー情報（その他）に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 当四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	613,895	480,433
受取手形・完成工事未収入金	657,066	173,874
未成業務支出金	381,846	949,250
その他	53,609	159,629
貸倒引当金	△4,516	△4,401
流動資産合計	1,701,901	1,758,786
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	629,823	632,272
土地	1,059,728	1,059,728
その他(純額)	143,020	151,519
有形固定資産合計	1,832,572	1,843,521
無形固定資産		
のれん	142,141	137,604
その他	37,354	41,215
無形固定資産合計	179,496	178,820
投資その他の資産		
その他	455,368	452,612
貸倒引当金	△5,800	△5,800
投資その他の資産合計	449,568	446,812
固定資産合計	2,461,638	2,469,154
資産合計	4,163,539	4,227,940
<b>負債の部</b>		
流動負債		
業務未払金	141,210	51,446
短期借入金	180,000	750,000
未払法人税等	110,598	13,185
未成業務受入金	116,490	175,968
賞与引当金	—	67,691
受注損失引当金	17,300	29,530
その他	394,016	215,490
流動負債合計	959,616	1,303,312
固定負債		
退職給付引当金	64,957	65,741
役員退職慰労引当金	66,282	70,081
その他	24,034	24,381
固定負債合計	155,274	160,204
負債合計	1,114,890	1,463,516

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,125	589,125
資本剰余金	543,708	543,708
利益剰余金	1,926,579	1,648,793
自己株式	△5,667	△5,667
株主資本合計	3,053,745	2,775,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,848	△11,535
その他の包括利益累計額合計	△12,848	△11,535
少数株主持分	7,751	—
純資産合計	3,048,648	2,764,424
負債純資産合計	4,163,539	4,227,940

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	388,796	267,488
売上原価	401,291	305,262
売上総損失(△)	△12,494	△37,774
販売費及び一般管理費	286,500	305,437
営業損失(△)	△298,995	△343,212
営業外収益		
受取利息	564	531
その他	1,818	2,620
営業外収益合計	2,383	3,151
営業外費用		
支払利息	1,091	1,357
その他	21	81
営業外費用合計	1,112	1,438
経常損失(△)	△297,724	△341,499
特別利益		
貸倒引当金戻入額	205	—
その他	218	—
特別利益合計	423	—
特別損失		
固定資産除売却損	301	2,613
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11,698	—
特別損失合計	11,999	2,613
税金等調整前四半期純損失(△)	△309,300	△344,112
法人税、住民税及び事業税	11,348	10,434
法人税等調整額	△121,367	△103,425
法人税等合計	△110,018	△92,991
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△199,282	△251,121
少数株主利益又は少数株主損失(△)	8,021	△7,261
四半期純損失(△)	△207,303	△243,860



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△199,282	△251,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,795	1,312
その他の包括利益合計	△3,795	1,312
四半期包括利益	△203,077	△249,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△211,099	△242,547
少数株主に係る四半期包括利益	8,021	△7,261

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注および販売の状況

当社グループは、建設コンサルタント事業を営む単一事業の企業集団であることから、セグメント情報は記載していません。

なお、建設コンサルタント事業における事業分野ごとの販売・受注実績は以下のとおりです。

① 販売実績

(単位：千円、単位未満切捨て)

事業分野		期別	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年 7月 1日) (至 平成22年 9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年 7月 1日) (至 平成23年 9月30日)
			金額	金額
建設コンサル タント	交通系		133,963	117,835
	地域系		15,492	8,900
	環境マネジメント系		29,963	23,994
	ストックマネジメント系		48,085	39,483
	リスクマネジメント系		104,705	42,746
	コンストラクション マネジメント系		58,578	34,731
合計			388,787	267,691

② 受注実績

(単位：千円、単位未満切捨て)

事業分野		期別	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年 7月 1日) (至 平成22年 9月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年 7月 1日) (至 平成23年 9月30日)	
			受注高	繰越残高	受注高	繰越残高
			金額	金額	金額	金額
建設コンサル タント	交通系		1,604,134	1,470,171	1,639,961	1,522,126
	地域系		119,459	103,967	116,671	107,771
	環境マネジメント系		339,709	309,745	309,864	285,870
	ストックマネジメント系		696,834	650,748	461,387	421,904
	リスクマネジメント系		485,437	380,732	691,898	649,151
	コンストラクション マネジメント系		293,805	235,227	261,190	226,458
合計			3,539,380	3,150,592	3,480,972	3,213,281

(注) 上記の金額には、前期からの繰越業務を含んでいます。